



## 2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2023年8月2日

上場会社名 麻生フォームクリート株式会社  
コード番号 1730 URL <https://www.asofoam.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役人事総務部長  
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日  
配当支払開始予定日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
TEL 044-422-2061

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第1四半期の業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	724	5.3	82		79		56	
2023年3月期第1四半期	688	16.1	110		104		73	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	16.66	
2023年3月期第1四半期	21.62	

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	3,230	1,307	40.5
2023年3月期	3,102	1,395	45.0

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 1,307百万円 2023年3月期 1,395百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		10.00	10.00
2024年3月期					
2024年3月期(予想)		0.00		10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,900	6.9	5		5		4		1.17
通期	4,300	20.4	100		100		70		20.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	3,420,000 株	2023年3月期	3,420,000 株
期末自己株式数	2024年3月期1Q	6,271 株	2023年3月期	6,271 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	3,413,729 株	2023年3月期1Q	3,413,762 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
3. その他	7
受注高、完成工事高及び繰越工事高	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、5月より新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが第5類へ移行し変更されたことにより、経済活動の正常化が進んだ一方、円安の進行やウクライナ情勢等に起因した物価上昇等もあり、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

当社の属する建設業界におきましては、インフラ老朽化や防災・減災対策に伴う長期的な需要や民間建設投資が回復傾向にある一方、人員確保問題や労務単価と建設資材価格の高騰等により深刻な状況が継続しております。

このような状況の下、当社は3か年中期経営計画の見直し目標の達成に向け、営業と施工の効率化に取り組み、営業展開力と施工能力の改善をはかってまいりました。

その結果、当第1四半期累計期間の業績は、受注高が785百万円（前年同四半期比21.4%減）となりましたが、前事業年度からの繰越工事が多かったことにより売上高が724百万円（前年同四半期比5.3%増）となりました。

各段階の損益につきましては、建設資材価格の高騰による影響は軽微でありましたが、計画していた大型工事の工期ずれ込みなどもあり、施工量の絶対額不足により、販売費及び一般管理費を賄えず営業損失82百万円（前年同四半期は営業損失110百万円）、経常損失79百万円（前年同四半期は経常損失104百万円）、法人税等調整額△22百万円を計上したことで四半期純損失56百万円（前年同四半期は四半期純損失73百万円）となりました。

主要な工事の状況は、次のとおりであります。

#### (気泡コンクリート工事)

受注高は、空洞充填工事の受注高が見込んでいた大型工事の受注が堅調に推移し187百万円（前年同四半期比92.0%増）となりましたが、軽量盛土工事の受注高が351百万円（前年同四半期比15.1%減）、また管路中詰工事の受注高も172百万円（前年同四半期比49.6%減）となり、気泡コンクリート工事全体の受注高は710百万円（前年同四半期比16.7%減）となりました。

完成工事高につきましては、軽量盛土工事の完成工事高が前事業年度からの繰越工事があったことにより301百万円（前年同四半期比36.5%増）となりましたが、管路中詰工事の完成工事高が97百万円（前同四半期比43.4%減）、空洞充填工事の完成工事高も75百万円（前年同四半期比33.2%減）と減少したことにより、気泡コンクリート工事全体の完成工事高は474百万円（前年同四半期比6.2%減）となりました。

#### (地盤改良工事)

受注高は、大型工事の受注が少なかったことから74百万円（前年同四半期比48.8%減）となりました。

完成工事高につきましては、前事業年度からの繰越工事があったことにより244百万円（前年同四半期比37.7%増）となりました。

なお、当社の主たる事業の特徴として、完成工事高の割合が下半期に偏るといった傾向があります。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末に比べ128百万円増加し3,230百万円となりました。その主な要因としましては、現金預金が79百万円、受取手形が20百万円減少しましたが、完成工事未収入金及び契約資産が102百万円、電子記録債権が82百万円、繰延税金資産が21百万円それぞれ増加したことなどによるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べ216百万円増加し、1,923百万円となりました。その主な要因としましては、未払金が20百万円減少しましたが、借入金146百万円、電子記録債務が39百万円、賞与引当金が20百万円それぞれ増加したことなどによるものであります。

純資産合計は、前事業年度末に比べ88百万円減少し1,307百万円となりました。その主な要因としましては、四半期純損失を計上したこと、配当金の支払いをしたことにより利益剰余金が減少したことなどによるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、今後大型工事の受注が見込まれ、十分な施工体制も整えていることから、2023年5月12日に公表しました2024年3月期（第2四半期累計期間及び通期）の業績予想については、現時点において変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	798,394	719,238
受取手形	26,223	5,317
電子記録債権	147,613	230,256
完成工事未収入金	250,026	290,942
売掛金	3,757	2,994
契約資産	121,997	183,709
未収還付法人税等	159	159
未成工事支出金	-	5,272
原材料及び貯蔵品	73,099	86,508
前払費用	18,313	20,406
その他	6,330	5,706
流動資産合計	1,445,916	1,550,512
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	38,958	37,933
構築物（純額）	1,256	1,183
機械及び装置（純額）	194,028	195,622
車両運搬具（純額）	94	87
工具、器具及び備品（純額）	16,251	17,563
土地	1,100,858	1,100,858
リース資産（純額）	23,512	21,382
有形固定資産合計	1,374,960	1,374,630
無形固定資産		
商標権	550	533
ソフトウェア	20,771	19,365
電話加入権	2,350	2,350
ソフトウェア仮勘定	2,877	2,877
無形固定資産合計	26,549	25,127
投資その他の資産		
投資有価証券	27,251	31,478
関係会社出資金	36,668	36,668
長期前払費用	2,249	2,096
繰延税金資産	107,457	128,910
敷金及び保証金	13,134	13,181
ゴルフ会員権	83,505	83,505
貸倒引当金	△15,415	△15,415
投資その他の資産合計	254,850	280,424
固定資産合計	1,656,361	1,680,183
資産合計	3,102,278	3,230,695

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	97,264	88,365
電子記録債務	241,234	280,749
工事未払金	232,542	243,175
1年内返済予定の長期借入金	188,644	207,328
リース債務	13,092	13,168
未払金	102,932	82,429
未払費用	4,362	7,748
未払法人税等	7,061	2,506
未払消費税等	15,121	13,620
未成工事受入金	18,450	36,787
賞与引当金	24,622	45,578
その他	-	5,349
流動負債合計	945,328	1,026,809
固定負債		
長期借入金	446,875	574,780
リース債務	22,353	19,033
退職給付引当金	245,073	253,789
役員退職慰労引当金	47,285	48,963
固定負債合計	761,588	896,566
負債合計	1,706,917	1,923,375
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	209,200	209,200
資本剰余金		
資本準備金	180,400	180,400
資本剰余金合計	180,400	180,400
利益剰余金		
利益準備金	24,050	24,050
その他利益剰余金		
別途積立金	885,000	885,000
固定資産圧縮積立金	485	458
繰越利益剰余金	95,454	4,483
利益剰余金合計	1,004,990	913,992
自己株式	△1,572	△1,572
株主資本合計	1,393,017	1,302,019
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,343	5,300
評価・換算差額等合計	2,343	5,300
純資産合計	1,395,360	1,307,320
負債純資産合計	3,102,278	3,230,695

## (2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
売上高	688,132	724,673
完成工事高	684,029	719,553
商品売上高	4,102	5,119
売上原価	616,207	617,203
完成工事原価	613,068	615,000
商品売上原価	3,139	2,202
売上総利益	71,924	107,469
完成工事総利益	70,961	104,552
商品売上総利益	963	2,917
販売費及び一般管理費	182,887	190,337
営業損失(△)	△110,962	△82,868
営業外収益		
受取手数料	68	65
受取配当金	3,653	67
為替差益	133	-
受取技術料	4,080	5,224
雑収入	50	454
営業外収益合計	7,985	5,811
営業外費用		
支払利息	1,378	1,338
為替差損	-	31
支払技術料	-	261
雑支出	406	355
営業外費用合計	1,784	1,987
経常損失(△)	△104,760	△79,043
税引前四半期純損失(△)	△104,760	△79,043
法人税、住民税及び事業税	540	540
法人税等調整額	△31,479	△22,723
法人税等合計	△30,938	△22,183
四半期純損失(△)	△73,822	△56,860

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。



## 3. その他

## 受注高、完成工事高及び繰越工事高

## (1) 受注高

(単位：千円、%)

期別 工事別	前第1四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)		前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
気泡コンクリート工事	853,593	85.5	710,980	90.6	2,769,255	74.7
地盤改良工事	144,751	14.5	74,109	9.4	937,051	25.3
その他工事	—	—	—	—	—	—
合計	998,344	100.0	785,089	100.0	3,706,307	100.0

## (2) 完成工事高

(単位：千円、%)

期別 工事別	前第1四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)		前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
気泡コンクリート工事	506,119	74.0	474,573	66.0	2,578,013	72.6
地盤改良工事	177,910	26.0	244,979	34.0	972,063	27.4
その他工事	—	—	—	—	—	—
合計	684,029	100.0	719,553	100.0	3,550,076	100.0

## (3) 繰越工事高

(単位：千円、%)

期別 工事別	前第1四半期累計期間末 2022年6月30日		当第1四半期累計期間末 2023年6月30日		前事業年度末 2023年3月31日	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
気泡コンクリート工事	1,273,952	84.7	1,354,127	95.9	1,117,720	83.0
地盤改良工事	230,249	15.3	57,526	4.1	228,397	170.0
その他工事	—	—	—	—	—	—
合計	1,504,201	100.0	1,411,653	100.0	1,346,117	100.0

- (注) 1. 前事業年度以前に受注した工事で、契約の変更により請負金額の増減がある場合は、当四半期受注高にその増減額を含んでおります。したがって、当四半期完成工事高にもかかる増減額が含まれております。
2. 当四半期末繰越工事高は（前事業年度末繰越工事高+当四半期受注工事高-当四半期完成工事高）に一致しております。